

マスコットキャラクター

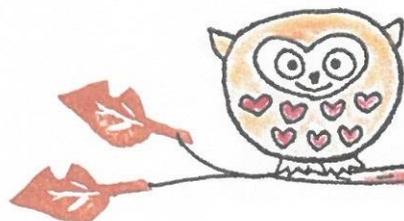
『ふくまる』

2023年
11月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

Vol. 71

ふくまるおすび



発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町17番11号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

第3回静岡県ピア交流会



10月1日(日)に第3回静岡県ピア交流会が静岡市のもくせい会館で行われました。

この交流会は、ほっこりピアの絆、なないろの会、ピアサポート連絡会の交流から始まり、毎年10月の第1日曜日をピアの日とし、交流会を行なっていました。そして3団体の交流ではなく、県の事業になり、さらに交流の場を広げようとなった経緯があります。

今年は、県内のピア、関係者の72名もの方に参加していただき、大盛況だったと思います。普段接する事のない人たちと、顔のみえる交流ができて良かったと感じます。前半はピアと専門職は別々のグループ、後半はピアと専門職の混成グループで行われました。

前半も後半も、時間が足りなかったという感想も多く、沢山の笑顔も見られました。こうした交流は非常に大切なものだと思います。(ピアの交流をする事をあらわす動詞)「ピアる」という動詞も誕生し、今回の交流会で「ピアられた人」がいっぱい居たのではないのでしょうか？

印象的だった事は、最初のチェックインで参加動機を話す時に自分の声で話せなかった方が、終わりのチェックアウトの時は感想を自らの声で話してくれたこと。他に多様な価値観を受け入れてもらって、嬉しかったなど感想があったことです。

来年はさらに多くの仲間を誘って参加していただき、もっと大盛況になることを願っております。なかせのピアスタッフも「ピアられて」、元気に月初を過ごしました。

運営に携わってくれた、社会福祉法人こころの皆さま、ありがとうございました。

(サポートセンターなかせ ピアスタッフ 石川・山崎)

なかせ



今月号表紙にあります「静岡県ピア交流会」に参加しました。ピアサポートに関する活動は個人的にも以前より関わらせていただいております、このような公式の形になり開催されていることを感慨深く感じます。ピアサポート活動はこのような行政機関等が関わる公式なもの、それとは異なるインフォーマルな内容とのバランスが重要だと思っています。前者・後者共に専門職の関わりは必須ですが、その枠組みの設定・当日も含めた運営への関与など、ピアスタッフ・サポーターとその調整自体を協働する中で前進させていくことがポイントであると経験的にも感じています。その過程の中で専門職個人として得るものも大きいです。その得られることは個別の支援に関わることも繋がっていると実感します。 (鈴木 伸二)



ひまり

9月21日(木)令和5年度第2回介護・障がい分野連絡会議(市内包括支援センター・相談支援事業所による連絡会)に出席しました。

共通ツールとして、障がい分野から介護分野への移行の流れを図にしたチャート案の説明を受け、双方の立場から意見交換を行いました。その後、事例を使い、障がい分野と介護分野でどのような関りが持てるか話し合いを行いました。それぞれの立場、それぞれの制度の理解を深められる、貴重な時間となりました。障がい分野から介護分野へとバトンを渡すだけでなく、スムーズな移行となるように連携して行い、移行後も関係性を切ることなく、必要に応じて支援を行う事で、利用者にとって安心感が増すような形になっていくことが重要になるのではないかと感じました。 (川口 実)

りりび

—この映画の刃は、あなたに向けられている—
個人的な話ですが、10月13日に公開された映画『月』を観に行きました。作品は、障害者施設で起こった実際の事件を題材にした同名小説が映画化されたものです。最初の言葉は、本予告映像のもので、鑑賞した後であらためて刺さる感じます。ご覧になった方は、どのシーンや言葉が印象に残っていますか? (石田 由貴)

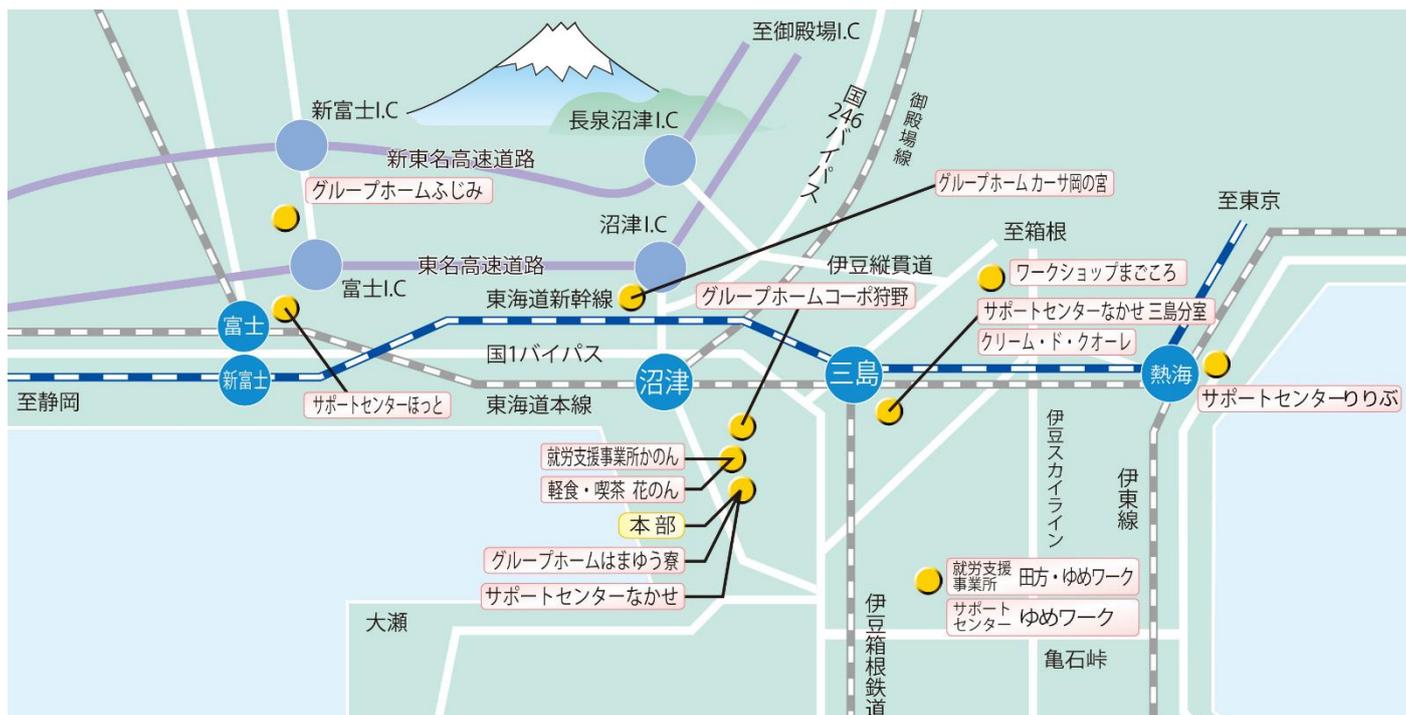


ほっと



10月14日(土)グループホームふじみにて、防災訓練を実施しました。今回は座談会形式で、防災備品の確認・緊急時の連絡確認・非常食準備の呼びかけ・各部屋の火の元確認等を実施しました。1時間程でしたが、皆で話をすることで、個々の防災意識の確認や、今後準備していくことの確認等ができたかと思えます。万が一に備えた対応について入居者も職員も考え、準備していきたいと思いました。 (望月 典子)

社会復帰事業部施設MAP



サポートセンターなかせ 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680

サポートセンターりりぶ 熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F TEL0557-82-5680

サポートセンターゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

サポートセンターほっと 富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104 TEL0545-32-8160

サポートセンターひまり 三島市一番町7-19 高野ビル4F TEL055-991-1180

グループホームカーサ岡の宮 沼津市岡宮612番1号 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームはまゆう寮 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームふじみ 富士市厚原1138-6 ムーンビームス TEL0545-32-8160
(サポートセンターほっと)

グループホームコーボ狩野 沼津市中瀬町24番1号 TEL055-933-1038

就労支援事業所かのん 沼津市中瀬町19-20 TEL055-933-8500
(軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28 TEL055-933-8502

ワークショップまごころ 三島市宇エビノ木4745-456 TEL055-985-2666
(クリーム・ド・クオーレ/作業所) 三島市一番町7-19高野ビル1F/2F TEL055-976-9000

就労支援事業所田方・ゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

編集後記

カーサ岡の宮に大きな金木犀の木があり、今オレンジの花が満開で秋の香りを漂わせています。大きな木なのに花は小さく、花言葉は「謙虚」「初恋」だそうです。生い茂った枝に足をすばめるような幹のこのフォルムが何だか可愛らしく見えてきました。



ふくむすび編集部